

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東白川村			代表者名	藤友賢治
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	地域振興課	連絡先電話番号	0574-78-3111
担当者役職	係長	担当者氏名	藤友賢治	連絡先E-mail	
住所	509-1392 岐阜県東白川村神土548番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	DX推進事業
概要	職員に向けたDX推進のための醸成。他自治体での事例やデジタルを活用した業務効率化の勉強会。DX推進計画作りへの助言をいただきたい。		
支援を求める分野	計画策定支援 人材（DX推進のための機運の醸成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年12月19日	フォローアップ(オンライン)	13時30分	14時30分	
				活動時間（分）	60
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	長尾 飛鳥
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	前回の研修後、DXを含めた住民サービス向上の有志チームを募集、集まったメンバーで今後、チームでの活動の進め方を下呂市で実際に行った事例を踏まえながらレクチャーを受けた。 チーム運営で気を付けた方が良いことやミーティングの手法など具体的に教えていただいた。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	5人
	属性	自治体職員	住民
	人数	5	企業・団体
			その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DX推進が進んでいない。 職員一人ひとりがDXに対する意識が低く、デジタル活用による住民サービス向上や業務改善が進まない。 村や役場の改善点があっても「自分事」になっておらず改善が進まない。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員のDX推進に対する意識改善。 改善を自分事として動ける職員を募り、DX推進を含む住民サービス向上に向けた有志チームを発足。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	有志チームのメンバーがなかなか集まらなかったため、アプローチの仕方やチームの期限の設定、コミュニケーションツールの活用など助言を受けた。 チームが発足できたので、チームのあり方や会議の手法、どのように進めていくかなど下呂市での実例を入れてアドバイスを受けた。 また、村に沿った課題解決のヒント(弱みを埋めるより強みを上げる)等もいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	チーム発足はしたが、今まで行ったことがないためメンバー全員がどのように進めていいかわからなかったが、具体的にアドバイスを受けることでチーム運営への不明点が改善された。 改善はチームが主体ではなく、担当課が主体のため担当課も巻き込んだ連携が必要なものもわかった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	DX推進を含む住民サービス向上に向けた有志チームの発足。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	チーム発足ができたばかりのため会議を重ねることができず、住民サービス向上に向けたDX推進計画案を作成することが持ち越しとなった。 今まで有志チームを発足することがなかったためチーム発足だけでも意識改善としては大きな一歩となった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 有志メンバー少数でリモート研修を行ったためアンケートは行わなかった	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	チームでのDX推進計画案の作成	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	DX推進計画案を作成し、デジタル技術を活用した業務効率化や住民サービス向上を目指す。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

